広報 Shibetsu

2013. No.97

８月３日 水郷公園わくわくフェスタ
～ チャリ１グランプリでのデッドヒート ～

特集

～ 10月１日から全市で実施 ～

生ごみの分別収集がはじまります

主な記事

通所型介護予防事業「サフォークジム」参加者募集 ・・ ６ページ
優良勤労青少年を表彰 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10ページ
全国からの応援「ふるさと応援寄附金」 ・・・・・・ 17ページ
写真で見る夏のイベント「カメラレポート」 ・・・・・・ 18・19ページ

10月から「生ごみ」分別収集がはじまります!!

士別市では、「生ごみ」を堆肥化(たいひか)して農地に還元する、地域循環型社会の推進に努めるとともに、埋め立てなどにより発生する温室効果ガスの削減を進めています。

市民の皆さまには、資源の有効活用と地球温暖化防止のため、10月から実施する「生ごみ」分別収集にご理解とご協力をお願いします。

この分別収集の開始に伴い、市街地区のごみ収集日が変更になりますので、併せてご理解をお願いします。

「生ごみ」として出せるもの

各家庭から出された「生ごみ」を原料として堆肥を製造するため、次のとおり分別して出してください。

○「生ごみ」として出せるもの

- **農産物では**
  ⇒野菜や果物、野菜や果物の皮や芯など
- **畜産物では**
  ⇒豚肉、牛肉、鶏肉、卵の殻など
- **水産物では**
  ⇒えび殻、アサリ殻、魚の骨や内臓など
- **その他**
  ⇒調理・食品くず、小麦粉、調味料など

✕「生ごみ」として出せないもの

- **大きいもの**
- **硬いもの**
- **塩分の強いもの**
- **液体のもの**
- **生ごみでないもの**

※「生ごみ」として出せるもの、出せないものについては、9月15日号広報しべつと併せて「生ごみ分別事典」を配布します。

これら「生ごみ」として出せないものは、

①処理機械の故障の原因になります

②堆肥化に向きません　ので、「生ごみ」として出せないものは、必ず「一般ごみ」として出してください。

また、大きなものや硬いものを小さくしても「生ごみ」には出せませんので「一般ごみ」に出してください。

✕「生ごみ」ではありません。混入しないようにしてください。

- **アルミホイル**　**ラップ**　**スポンジ**
- **ティーバッグ**　**調味料小袋**　**石鹸**
- **洗剤**　**水切りネット（紙製は除く）**
- **割りばし**　**鳥串**
- **ひも**　**乾電池**
- **缶**　**金属**

など・・・

「生ごみ」の水切りのお願い

「生ごみ」を堆肥化するには、処理コストや悪臭防止の観点から、「生ごみ」の水切りが重要なポイントになります。「生ごみ」を出すときの水切りにご協力ください。

水切りをしっかりとすることで、次のような利点があります。

利点①　処理コストの抑制

堆肥の発酵を促す微生物が好む環境は、水分率が65%程度です。

生ごみの85%程度が水分です。このため水分率を65%に下げるために、もみ殻を用いて堆肥化しています。「生ごみ」の水分率が低いともみ殻も少なくて済むことから、処理コストの抑制につながります。

利点②　悪臭・腐敗の防止

「生ごみ」の悪臭や腐敗の原因は、生ごみに含まれる水分です。「生ごみ」の水分をよく切ることで悪臭や腐敗を防ぐことができます。

利点③　良質な堆肥ができる

「生ごみ」の水分率が低いと適切な発酵環境の調整が容易で、発酵が促進されます。逆に、水分率が高いと発酵が遅れ、悪臭の原因になります。

「生ごみ」専用指定袋の使用

「生ごみ」分別収集を開始するにあたり、衛生面やカラス対策、扱いやすさを検討し、「生ごみ専用袋」を指定しました。

「生ごみ」を出す場合は、この「生

ごみ専用指定袋」を使用してください。（指定された袋以外で「生ごみ」を出した場合は収集しません）

なお、「生ごみ専用指定袋」は、市民の負担を考慮し、「生ごみ」の堆肥化に必要な処理手数料等は含まれていません。

●「生ごみ専用指定袋」の価格

今回指定した「生ごみ専用指定袋」は、市では統一した価格を定めていませんので、取り扱う店舗により価格が異なる場合があります。なお、メーカー希望小売価格については、次のとおりです。

また、「生ごみ専用指定袋」を取り扱う店舗については、9月15日号の広報でお知らせします。

生ごみ専用指定袋

① 生ごみ専用指定袋は、容量が3リットル、6リットル、12リットルの3種類あります。

② 専用指定袋の取り扱い店舗は、9月15日号の広報でお知らせします。

袋の色は、「黄色」です

生ごみ専用指定袋のメーカー希望小売価格

※この価格は、実際に取り扱う店舗での販売価格と異なる場合があります。

※メーカー希望小売価格には消費税は含まれていません。別途請求になります。

規　格・枚　数	メーカー希望小売価格
3リットル袋　10枚入り	７９円
6リットル袋　10枚入り	９４円
１２リットル袋 10枚入り	１２４円

●「生ごみ専用指定袋」の使用方法

①「生ごみ専用指定袋」に直接生ごみを入れるか、紙製の水切り袋に入れた生ごみを「生ごみ専用指定袋」に入れてください。

②指定された収集日の朝9時までに出してください。

●注意点

▽紙製の水切り袋は、そのまま「生ごみ専用指定袋」に入れることができます。

▽「生ごみ」をビニール製の小袋に入れたり、新聞紙などで包まないでください。

▽水切りネットでビニールや不織布などの素材のものは、「生ごみ専用指定袋」に入れないでください。

ごみ出しのお願い

「生ごみは」は、「一般ごみ」と同じ収集日に集めますが、「一般ごみ」とは袋を別にして出してください。

なお、ごみを出す場合は次のことに注意願います。

○収集日当日の朝9時までに出してください。（できるだけ9時に近い時間）

○ごみを入れた容器は、歩道に近い敷地に出してください。

○「生ごみ専用指定袋」にはカラス対策が施されていますが、これは完全に被害を防げるものではなく、コンテナをかぶせる、ポリバケツ等の容器に入れるなど、カラス対策は継続して行うようお願いします。

○9月15日号広報しべつに併せて「ごみ収集カレンダー」と「生ごみ分別事典」を配布しますのでご確認ください。

「生ごみ」分別Q&A

「生ごみ」分別収集の開始に伴い、6月から市民説明会を実施していますが、説明会でよく聞かれる質問について掲載します。

Q1「生ごみ」と「一般ごみ」は袋を分けて出すのですか？

A1「生ごみ」は今回指定する「生ごみ専用指定袋」（黄色）に入れて出すことになり、「一般ごみ」はこれまで同様の透明か半透明の45リットル以下の袋で出すことになります。

Q2「生ごみ」の水分は、どのくらいまで切ればいいのですか？

Ａ２　できる範囲で結構です。水を切って軽くすると、施設での処理費用を抑えることができます。

Ｑ３　マヨネーズやゼリーなど容器に入ったままで、「生ごみ」として出せますか？

Ａ３　容器に入ったままでは、「生ごみ」として出すことはできません。中身を取り出して「生ごみ」として出してください。

　取り出した容器は、水ですすぎ、分別区分に応じて出してください。

Ｑ４　お茶やコーヒーなどのティーバッグは「生ごみ」として出せますか？

Ａ４　バッグを破って中身は「生ごみ」として出し、破ったバッグは「一般ごみ」に出してください。

　バッグを破らずそのまま捨てる場合は「一般ごみ」として出してください。

Ｑ５　野菜くずなどの水切りに使用した新聞紙は、「生ごみ」として一緒に出せますか？

Ａ５　濡れた新聞紙は「生ごみ」として出せません。「一般ごみ」で出してください。

士別市バイオマス資源堆肥化施設

市民見学会の参加者募集

「生ごみ」が、どのような工程で堆肥になるのかなどをご紹介する「堆肥化施設市民見学会」を開催します。

●開催日 → ９月 28 日（土）
●スケジュール
　10:50　集合・出発
　11:10 ～ 11:40　堆肥化施設を見学
　12:00　到着・解散
●集合・解散場所 → 士別市勤労者センター（東５条９丁目）※まなびとくらしのフェスティバル会場
●参加対象・参加料 → 士別市民・無料
●募集人員 → 30 名（先着順）
●申込期限 → ９月 24 日（火）
●申込方法 → 電話でお申込みください。
●申込先 → 市畜産林務課
　☎ 23-3121 内線 2352

ご注意!!

市街地区の収集日が、10月1日から変更になります。中央通りを境にして、「北地区」と「南地区」に分かれます。お住まいの地区の収集日は、9月15日号広報と一緒に配布する「ごみ収集カレンダー」でご確認ください。

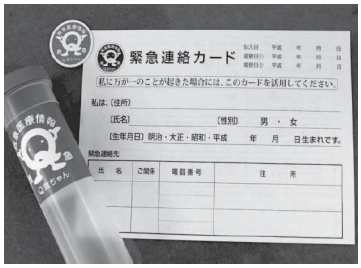
「一般ごみ」と「生ごみ」の収集日

※収集日が祝日に重なった場合は、収集日が変更になりますので、「ごみ収集カレンダー」を確認願います。
※市外地区は、収集曜日の変更はありません。

緊急医療情報キット「命のバトン」の交付

市では、65歳以上のひとり暮らし世帯等の方が、安心して暮らせるように命のバトン（緊急医療情報キット）を交付しています。

命のバトンは、ひとり暮らし高齢者等の方が急病になった場合に備えて、病歴やかかりつけ医、緊急連絡先などを記載した緊急連絡カードを容器に入れて冷蔵庫に保管することで、緊急時に救急隊から医療機関に迅速かつ円滑に必要事項が伝達されることを目的に交付するものです。



●対象者→士別市に住所を有する次の各号のいずれかに該当する方

①65歳以上のひとり暮らし、又は65歳以上の家族で構成される世帯の方

②家族と同居しているが、日中は高齢者（65歳以上）のみで生活している方

③65歳未満の方で、ひとり暮らし又は家族と同居だが、日中はひとりでの生活になり心臓、脳血管、呼吸器、糖尿病、難病等の疾患を治療中で病状の急変が予想される方

④該当項目はないが、病状急変の不安がある方

●保管方法→緊急連絡カードに必要事項を記載して容器に入れ、冷蔵庫のドアポケットに保管し、冷蔵庫の正面に専用のマグネットを貼り付けてください。

●交付窓口→▽地域包括支援センター（市役所保健福祉部内）▽地域住民課（朝日総合支所内）▽上士別・多寄・温根別の各出張所

●昨年度までに命のバトンの交付を受けている方

・緊急連絡カードに記載してある内容に変更がないか確認してください。変更があった場合は、記載内容の更新をお願いします。

※緊急連絡カードの更新に新しい用紙が必要な場合は、交付窓口で配布いたします。

※窓口に来ることができない場合や、対象になるかわからない場合は、お問い合わせください。

●問合せ→地域包括支援センター☎内線２１２１

納め忘れの方に 国民年金の後納制度

これまでは、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでしたが、昨年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる「後納制度」がはじまっています。過去10年以内の保険料を納めることで、将来の年金額を増やしたり、受給権を得ることができます。

後納制度の案内は、日本年金機構から、保険料の納め忘れなどの期間が古い方や年齢の高い方から順次発送されています。なお、お知らせが届いていなくても、後納制度を利用して保険料を納めたい方は、年金手帳をご用意のうえ、「国民年金保険料専用ダイヤル」または年金事務所にお問い合わせください。

●次の方は「後納制度」で保険料を納めることはできません。

▽老齢基礎年金を受給している方

▽老齢基礎年金の繰下げ受給をご希望の65歳以上の方で、老齢基礎年金の受給権がある方

●問合せ→▽国民年金保険料専用ダイヤル☎０５７０（０１１）０５０

▽旭川年金事務所☎０１６６（27）１６１１

エキノコックス症健診のご案内

エキノコックス症は、日本では私たちの住む北海道を中心に見られる病気で、エキノコックスという寄生虫により肝臓に障害が起こり、放っておくと命にかかわることもあります。

５年に一度の機会ですので、対象年齢になる方は、ぜひ受診しましょう。

●対象者→中央地区（朝日、上士別、多寄、温根別、下士別、武徳、中士別地区以外の地区）にお住まいで、平成26年４月１日までに、満10歳から5歳毎の節目年齢（10歳、15歳、20歳、25歳・・・歳）になる方

※中士別・武徳地区の小学３年生以上の方で、今年検査していない方は年齢に関わらず検査できます。

※中士別・武徳地区の方は11月８日（金）に特定健診、結核検診を中士別自治会館及び武徳自治会館で実施しますので、その会場でも受けることができます。

●検診内容→血液検査（採血）

●料金→無料

●会場→成人病健診センター（保健福祉センター３階）

●日程→10月１日（火）、３日（木）、６日（日）、８日（火）

●受診時間→午前11時～11時15分

●定員→各日程５人。ただし、10月６日（日）は、国保特定検診も行っているため定員40人

●申込み→検査日の１週間前までに保健福祉センターへ電話でお申込みください。☎（22）2400

お済みですか？ 特定健診の申込み

士別市国保では、内臓脂肪の貯蓄による生活習慣病を未然に防ぐために、「特定健康診査」とその改善に向けての「特定保健指導」を行っています。

対象者の方には、5月に受診券を送付しています。まだ受診されてない方は、早めの予約・受診をお願いします。

●申込み→▽成人病健診センター☎（22）2600（完全予約制）▽あさひクリニック☎（28）3333（完全予約制）▽旭川市医師会（予約不要）直接会場にお越しください。▽保健福祉センター☎（22）2400（特定健診とがん検診の同日受診の場合は予約必要）

事業所健診などを受診された方 検査データの提供を

パート先などにおいて、職場の「事業所健診」や、通院先で定期的に血液・尿検査をされている場合などは、市の担当課まで検査結果の提出をお願いしています。事業所の皆さまのご協力もお願いします。

結果表を確認し、特定健診の基準項目をすべて実施している場合は、改めて特定健診を受診する必要はありませんが、不足している項目があれば保健師が計測します。

●対象者→特定健診対象者（5月に受診券送付）

●提出するもの→保険証・特定健診受診券、**職場の健診データもしくは病院の血液・尿検査等の検査データ**

●提出先→市市民課国保担当・保健福祉センター・朝日総合支所地域住民課

士別市国保では 人間ドック費用の助成

士別市国保では、士別市以外の医療機関（北海道厚生連など）で人間ドックを受診された国保加入中の被保険者に対し、受診時に負担した健診費用の一部を助成します。

対象となる方には5月に受診券（ピンク色）を送付しています。助成を希望される方は、申請が必要になりますので、担当課までお越しください。

●助成額→上限5880円（年1回）

●持参するもの→国保被保険者証・特定健診受診券（5月下旬に送付）・健診結果表・健診時の費用負担がわかるもの（領収書、組勘明細書など）・印鑑・本人名義の振込先口座・本人確認の書類（免許証など）

●問合せ→▽市市民課国保担当☎内線2220▽保健福祉センター☎（22）2400▽朝日総合支所地域住民課☎（28）2121

介護予防教室「参加者募集」

サフォークジム

地域包括支援センターでは、通所型介護予防事業「サフォークジム」を開催しています。いつまでも元気で暮らせるよう、今から足腰の筋力を鍛えてみませんか？

●日時→平成25年10月～平成26年3月（週1回）

●会場→保健福祉センター（火・金）、朝日総合支所（水）

●内容→体力測定、筋力トレーニング、脳トレーニング、口腔ケア、栄養改善など

●対象→65歳以上の市民（要介護・要支援の認定を受けている方は対象になりません）

●定員→各曜日15名

●参加料→無料

●申込み・問合せ→地域包括支援センター☎内線2135

40歳以上の方のB型・C型 肝炎検査を実施

10月に次の日程で、肝炎検査を行います。肝炎を起こす原因の多くは肝炎ウイルスの感染によるものです。自覚症状がないうちにウイルスの存在を確認し、適切に対応することが病気の進行予防につながります。肝炎ウイルスに感染していないかどうかは血液検査で簡単に調べられますので、ぜひこの機会に検査を受けてみませんか。

●対象→士別市在住で、
①今年度、満40歳になる方
②今年度、満41歳以上で過去に肝炎検査を受けたことのない方
※満40歳の方、満45歳以上で5歳刻みの年齢に該当する方（過去に肝炎検査を実施していない方）には5月に個別通知しています。
●検査方法→血液検査
●料金→無料
●日程→集団検査と個別検査の日程は次のとおりです。
(1)集団検査の日程→10月1日・3日・8日　※1日定員15人
○検査会場→士別市成人病健診センター（保健福祉センター3階）
○当日の受付時間→午前11時～11時15分（検査時間はおおよそ30分）
○申込み→保健福祉センター☎(22)2400
※検査希望日の1週間前までに電話でお申込みしてください。（変更も同様です。）なお、定員に達した場合、別日程での検査をお願いすることがあります。
(2)個別検査の日程→次の場所で実施する各種健診とあわせて検査します。
①士別市成人病健診センター（士別市立病院となり）
○申込み→特定健診・人間ドックにあわせて申込みしてください。
○申込先→士別市成人病健診センター☎(22)2600
②各国保特定健診会場
○日程および会場→▽10月21日→多寄研修センター・中多寄会館▽10月22日→上士別構造改善センター・成美自治会館▽10月31日→温根別出張所・下士別自治会館▽11月8日→武徳自治会館・中士別自治会館▽11月23日、24日→保健福祉センター
○申込み→当日の申込みです。健診受付時に申込みしてください。

市史編さん室からのお知らせ

市では、新たな市史の発行にあたり、「士別市市史編さん委員会」を発足しました。

委員会は、専門的知識の導入および市民意見の反映などを行う組織として設置されたものです。主な役割は、市長の諮問に応じて、市史の編さん方針および編さん計画の策定などを審議すること。また、市史編さんに関して必要なことを調査し、意見を市に提出することです。

7月22日に開催した第1回委員会では、牧野市長から委嘱状の交付の後、事務局から示された市史編さん事業計画案について審議を行いました。

委員の任期は、委嘱を受けたこの日から市史が発行されるまでの約2年半におよび、今後は市史編さんの全体像を描きながら、構成内容を精査し議論を重ね、平成27年度中の発行を目指します。

●委員名簿▽委員長→朝日　保氏（博物館ボランティア友の会会長）▽副委員長→北村浩史氏（地元新聞社社長）▽委員→石川仁司氏（上士別公民館長）、植西信雄氏（温根別公民館長）、城守正廣氏（郷土資料室嘱託職員）、中井　修氏（多寄公民館長）、山口洋子氏（中央公民館運営審議会委員）
●事務所→生涯学習情報センターいぶき内（西1条8丁目）☎(29)6788

会議結果報告

●士別市民生委員推薦会
▽開催日→7月26日(金)
▽審議内容→平成25年11月末をもって、民生委員児童委員が改選になることにより、次期候補者について委員会で審議し、北海道へ推薦しました。

こども・子育て応援室だより

子育てについて学んでみませんか
子育て応援セミナー

市では、子育てに関する悩みや問題を、地域住民や保護者が一体となって解決していくために、講演会を開催します。

●日時→9月12日㈭午後6時30分～8時45分
●場所→市民文化センター研修室
●テーマ→「絵本de子育て」～絵本のヒミツ・子育てのヒケツ～
●講師→林浩子氏（立教女学院短期大学准教授）
●参加料→無料
●申込み・問合せ先→子育て支援センター「ゆら」☎（26）7202
※参加申込みは不要です。当日会場にお越しください。ただし、託児を希望される方は事前にお申込み願います。

つどいの広場
「きら」・「きら　あさひ」

「きら」は、遊びの場・交流の場・情報交換の場として開放しています。

●対象→おおむね0～3歳児の乳幼児とその保護者
●利用方法→どなたでも自由に利用できます。事前申込みは不要です。
●利用料→無料
▽「きら」
●開館日時→毎週月曜日～土曜日　午前10時～正午・午後1時～3時
●休館日→日曜日・祝祭日・年末年始・特別休館日
●会場→生涯学習情報センター「いぶき」2階
●問合せ→つどいの広場「きら」☎（23）0789
▽「きら　あさひ」
●開館日時→毎週月・火・木・金曜日　午前10時～正午・午後1時～3時
●休館日→水・土・日曜日・祝祭日・年末年始
●会場→朝日総合支所　1階和室
●問合せ→つどいの広場「きら　あさひ」☎（28）2121（朝日総合支所地域住民課）

子どもの権利Q&A㉒

4月1日から「士別市子どもの権利に関する条例」を施行しました。

【Q25】「大人の責務」とは？
【A25】大人は、子どもが自分の権利について理解し、自分を大切にすることや、自分以外の人を大切にする豊かな価値観をもつ人間になることができるように支援しなければなりません。そのためには、子どもが本来持っている権利を保障するとともに、子どもの自由で自主的な活動や、子どもの人格を尊重しながら支援していくことが必要です。

ぜひご参加ください
子どもの権利推進講演会

札幌市で、子どものアシストセンター（子どもの権利救済機関）の救済委員をされている市川先生をお招きし、子どもの権利を守ることについて、お話をしていただきます。

●日時→10月1日㈫午後6時30分～8時30分
●会場→市民文化センター研修室
●講師→臨床心理士・札幌学院大学教授　市川啓子氏
●演題→子どもの心のSOS～キャッチしていますか～
●参加料→無料
●申込み・問合せ→市こども・子育て応援室☎内線2129
※参加申込みは不要です。当日会場にお越しください。ただし、託児を希望される方は事前にお申込み願います。

児童虐待防止推進月間
ボランティアさん募集

11月の児童虐待防止推進月間に向けて、ポケットティッシュづくりをします。

1時間半ほどの簡単なお手伝いをしていただける方を募集します。

●日時→9月17日・10月15日㈫午前10時～11時30分
●会場→子育て支援センター（あいの実保育園2階）
●申込み・問合せ→子育て支援センター「ゆら」☎（26）7202

子育て支援センター ゆら からのお知らせ

【簡単ハンドワーク】
●日時→９月４日（水）～６日（金）午前９時 30 分～
「敬老の日にむけたプレゼントづくり」をします。
※事前申込みが必要です。
【お父さんＤＡＹ】
●今月のお父さんＤＡＹ→９月７日（土）
普段「ゆら」来ることができないお父さんのために、
月１回の土曜日に「お父さんＤＡＹ」を設けました。
【移動型子育て支援センター】
●訪問日時→９月 11 日（水）午前 10 時～ 11 時 30 分
●会場→上士別保育園
ゆらの職員が定期的に各地区をお伺いし、手づくりおもちゃの紹介、本の読み聞かせなどを行います。
【育児講座】
●日時→９月 17 日（火）午前 10 時
保健師が「乳幼児のケガと病気の応急手当」についてお話します。
【散歩にでかけよう】
●日時→９月 20 日（金）午前９時 45 分
バス遠足で「名寄サンピラー」にでかけます。
あいの実保育園駐車場に集合してください。
※事前申込みが必要です。
◎申込み・問合せ
市子育て支援センター「ゆら」☎（26）7202

↑上のＱＲコードから
「ゆらゆら通信」を見ることができます。

子育て川柳

保護者の方々がつくった「子育て川柳」をシリーズで掲載します。
川柳は随時募集していますので、お寄せください。

子の仕草　「そっちに似てる」と　二人で笑う

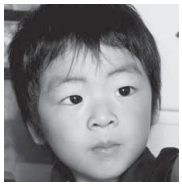
今月の 士別っ子!

大きくなぁ～れ

尾形（おがた） はな ちゃん（1歳3か月）

♥ママからの Message ♥
最近歩けるようになりました。
お兄ちゃんに大きな声で話しかけられても、
マイペースに遊んでいる大物です！

尾形（おがた） 虎太朗（こたろう） くん（3歳4か月）



♥ママからの Message ♥
働く車や汽車が大好きです。
まだまだ甘えん坊だけど、妹思いの優しい
お兄ちゃんです。

このコーナーでは、１歳から４歳くらいのかわいい盛りのお子さんを紹介しています。お気軽にお申し込みください。なお、申し込み状況によっては、取材にうかがうまでにお待ちいただくこともあります。ＦＡＸやメールで申し込む場合は、必ず住所・世帯主氏名・電話番号の記載をお願いします。

●問合せ→市秘書広報課　電話：内線 2005 ／ FAX：(22)1934 ／メール：hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp

防災豆知識④

～災害に備えて～

【北海道地域防災マスター】

８月１日号では、「共助」の一翼を担う自主防災組織の重要性について紹介しました。

北海道においても、地域での防災活動の中心となる人材を育成するため、「北海道地域防災マスター」認定制度が設けられています。

市では、各地域で活発な防災活動が行われるよう、自主防災組織に対して、防災マスター認定のための研修受講を推進しており、平成25年度は新たに６人が認定されました。

市内ではこれまで認定を受けていた５人と合わせて、11人の方が地域防災マスターの認定を受けています。

関心がある方は、市総務課（☎内線２２０８）にお問い合わせください。

【災害に備える】

災害が発生したとき、最も重要なのは「自分の命は自分で守る」ために行動を起こすことです。

災害が起きたときに実際に避難することや、防災訓練に参加することはもちろんのこと、「災害が起きたことを想像して自分の行動を考えること」や「災害が起きたときにどうするか、家族で話し合うこと」も、自分の命を守るための行動です。

９月１日は「防災の日」です。この日をきっかけに、災害に備えて身近な「今できること」から行動を起こしてみませんか？

（６月１日号から連載した防災豆知識は、北海道地域防災マスター・市総務課行政担当の玉田が担当しました。）

訓練実施のお知らせ

〈情報伝達訓練〉

９月11日、全国一斉情報伝達訓練が行われます。これにともない、防災行政無線から試験放送が流れます。

また、さほっちメェーるでは、訓練メッセージが送信されますので、ご了承ください。

〈防災訓練〉

９月26日、士別市防災訓練を行います。この訓練にともない、九十九団地で工作機械などを用いた被災者救出訓練を行います。

訓練中は、機械音や訓練動作に伴う砂ぼこりなどが発生します。

近隣の方には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

意欲あふれる次代の担い手を表彰

優良勤労青少年

市では、勤労意欲に富み自立心豊かで、他の模範となる勤労青少年を表彰しています。

今年度は８月12日(月)に、市民文化センターで表彰式が行われ３人を表彰しました。

ささき　けんた
佐々木　謙太さん（24歳）

トヨタ自動車株式会社士別試験場勤務

平成20年４月から同社士別試験場勤務。
入社後は、パトロールや監視などコース全体の運営業務を担当。
日頃から仕事に対する向上心と元気なあいさつで、上司・同僚などから高い評価を得ています。

たに　かずあき
谷　和明さん（27歳）

株式会社かしの木勤務

平成19年11月から入社し、現在は、小規模多機能型居宅介護「一期一会」及び住宅型有料老人ホーム「佳の木」勤務。
個々の健康状態や状況観察等に応じた支援、献身的な介護に努めるなど、利用者や利用者の家族から厚い信頼を得ています。

すがわら　かずや
菅原　和也さん（26歳）

株式会社イトイ産業勤務

平成21年11月から同社勤務。
入社以来、積極的に土木技術の研鑽に励み、道路工事における測量技術やＣＡＤ図制作は高い技術力を有しており、工事への貢献は大きく、将来を期待される頼もしい存在となっています。

生活環境影響調査結果の縦覧

士別市一般廃棄物最終処分場（仮称：環境センター）の生活環境影響調査結果を縦覧できます。

- ●期間→９月19日（木）までの土・日・祝日を除く午前８時30分から午後５時まで
- ●場所→市役所１階環境生活課
- ●その他→対象施設の設置に利害関係のある方は、10月３日まで意見書を提出できます。
- ●問合せ→市環境生活課☎内線2228

平成25年 9月 士別市立病院受診案内 ☎23-2166

受付時間

【午前診療】午前８時45分 から 午前10時59分

【午後診療】午前11時 から 午後３時（小児科は午後４時まで）

診療科			月	火	水	木	金	留意事項
内科	一般	午前	－	－	○	○	－	月曜日の午前・火曜日の午後は糖尿病専門外来です。（予約診療）
		午後	－	－	－	－	－	
	循環器	午前	○	○	○	○	○	第３火曜日はペースメーカー外来です。（予約診療）
		午後	－	－	－	－	－	
	消化器	午前	○	○	○	○	○	
		午後	－	－	－	－	－	
精神神経科		午前	－	○	○	－	○	水・金曜日の午後の受付は、午後１時30分までです。火曜日は隔週診察です。（受診前に確認してください）
		午後	－	－	○	－	○	
小児科		午前	○	○	○	○	○	午後の診察は午後１時から午後４時までです。水曜日の午後は予防接種です。
		午後	○	○	－	○	○	
外科		午前	○	○	○	○	○	
		午後	－	－	－	－	－	
整形外科		午前	○	○	○	○	○	午前10時から正午までは、病棟回診のため医師が１名です。午後の診察は３時30分からです。（受付は３時まで）火曜日の午後は背椎専門外来です。（予約診療）
		午後	○	－	－	－	○	
皮膚科		午前	○	－	○	－	－	
		午後	○	－	○	－	－	
泌尿器科		午前	－	－	－	○	－	9月19日は休診です。
		午後	－	－	－	○	－	
婦人科		午前	○	○	○	○	○	水曜日の午後は予防接種・産後1カ月健診・赤ちゃん健診です。（予約制）9月6日・30日は休診です。
		午後	○	○	－	○	○	
眼科		午前	○	－	○	－	○	水曜日の午後は予約検査の日です。木曜日の診察は午後２時からです。
		午後	○	－	－	○	－	
耳鼻咽喉科		午前	－	－	－	－	－	診療時間は午後２時から４時までです。
		午後	－	－	－	－	○	
麻酔科		午前	○	○	－	○	－	
		午後	－	－	－	－	－	
療養診療科		午前	－	－	－	－	－	診療時間は午後１時30分から４時までです。
		午後	○	○	－	○	－	
診療科			月	火	水	木	金	留意事項

受診の際は必ず保険証を提示してください。

9月分日曜・祝日当番医

16日→松塚医院　☎23-1212
22日→道北クリニック　☎23-1111
23日→船津医院　☎23-2674
※上記のほか、1日・8日・15日・16日・22日・23日・29日は市立病院です。

国民健康保険証の更新

9月は保険証更新の時期です。新しい保険証は、9月中旬に各家庭に送付しますので、記載事項を確認し、誤りがあった場合はお知らせください。

また、ほかの健康保険に加入しているにもかかわらず、保険証が送付された場合は、国保の資格を喪失する手続きが必要になります。その場合は、現在加入している保険証と国保の保険証を持って、市役所、朝日総合支所または各出張所にすみやかに届出をお願いします。

現在の保険証は9月30日まで使用できますが、新しい保険証が届いたら、古い保険証は市役所、朝日総合支所または各出張所にお返しください。

【ご注意ください】

国民健康保険は、皆さんが負担する国保税と国の負担で運営されている制度です。特別な理由なく国保税を滞納していると、保険証を一時返してもらったり、保険給付の一部または全部が差し止められる場合があります。

災害などの事情で、国保税の納付が困難な場合は、早めにご相談ください。

●問合せ→市民課☎内線2112

9月 広報カレンダー

「広報しべつ」でお知らせした行事やイベントをカレンダーにまとめました。このページだけを取り出し、手元に置いてお使いください。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1 菊の節句展(16日まで)P14 無料法律相談 P20	よちよち(前・後) **2** 栄養相談【お知らせ版】	よちよち(前・後) ぴよぴよ(午後) **3**	よちよち(前・後) **4** 療育講演会【お知らせ版】 簡単ハンドワーク P9	よちよち(前・後) ぴよぴよ(午後) **5** 防火管理講習会【お知らせ版】 運転免許更新時講習(優良・違反)【お知らせ版】 簡単ハンドワーク P9	よちよち(午前) **6** 防火管理講習会【お知らせ版】 簡単ハンドワーク P9	よちよち(午前) **7** お父さんＤＡＹ P9
8 普通救命講習会【お知らせ版】 道民芸術祭・道北文化集会【お知らせ版】 よみきかせ会 P16	よちよち(前・後) **9**	よちよち(前・後) ぴよぴよ(午後) **10**	よちよち(前・後) **11** 特設行政相談所開設【お知らせ版】 「ゆら」の移動支援(上士別保育園) P9	よちよち(前・後) ぴよぴよ(午後) **12** 栄養相談【お知らせ版】 子育て応援セミナー P8 デュオコンサート P16 公営住宅入居抽選日 P20	よちよち(午前) **13**	よちよち(午前) **14**
15	**16** 敬老の日 市民クロスカントリー大会 P15	よちよち(前・後) ぴよぴよ(午後) **17** 育児講座 P9 児童虐待防止推進月間のボランティア募集 P8	よちよち(前・後) **18**	よちよち(午後) ぴよぴよ(午後) **19** 運転免許更新時講習(優良・一般)【お知らせ版】 コーラス講座① P14	よちよち(午前) **20** 散歩にでかけよう P9	よちよち(午前) **21**
22 市職員・消防職員採用試験【お知らせ版】 隕石と鉱石の話し P14	**23** 秋分の日 隕石と鉱石の話し P14	よちよち(前・後) ぴよぴよ(午後) **24** 水質検査 P20	よちよち(前・後) **25** 出張年金相談 P20	よちよち(前・後) ぴよぴよ(午後) **26** 士別市防災訓練 P10 コーラス講座② P14 赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会 P16	よちよち(午前) **27**	よちよち(午前) **28** 秋の自然観察会 P14 よみきかせ会 P16 市民植樹祭 P21
29	よちよち(前・後) **30**	**1** 子どもの権利推進講演会 P8	**2**	**3** コーラス講座③ P14	**4**	**5**

カレンダーの内容は、8月5日現在の情報をもとに作成しています。内容が変更になる場合がありますがご了承ください。

長月の気象
- ◆平均気温 19.6℃(24年9月平均)
- ◆日の出 4時53分(25年9月1日)
- ◆日の入 18時08分(25年9月1日)

「よちよち」と「ぴよぴよ」のみかた
- ◆ よちよち は、「ゆら」で実施の『よちよち広場』。対象は0歳～就学前の親子
- ◆ ぴよぴよ は、「ゆら」で実施の『ぴよぴよ広場』。対象は0歳児親子
- ◆実施時間を、午前・午後で表示
  （午前）は9時30分～正午。（午後）は1時～4時
  （前・後）は午前と午後の実施

9ページも参照してください

このページをとり出してお使いください

市民のひろば

第８回

今回は、国道 239 号に白やピンクのコスモスを植え、「コスモスロード」でドライバー達の目を楽しませている「温根別まちづくりの会」を紹介します。８月には、道路愛護の功績で国土交通大臣表彰も受けました。

温根別まちづくりの会

代表者：　会長　寺崎 徳仁さん
会員数：　146 戸
設　立：　平成８年 12 月

これから見頃となるコスモスロード〔写真は以前のもの〕

Ｑ１　会を設立した目的を教えてください。

後継者が育ち、若者が定着し、お年寄りも安心して生活できる、元気のある町づくりをめざして、町民自らが参加するため自治会や老人クラブ、各種青年会等の代表を幹事とする構成で発足しました。

Ｑ２　これまでの活動を教えてください。

毎年６月～ 10 月にかけて国道 239 号沿いで「コスモスロード」の種まきや草刈りなどの作業を、温根別自治連と共同で実施しています。

３月上旬には「温根別冬まつり」を企画し、世代を問わず、楽しい１日を過ごしています。

また、町民一同が参加する先進地視察研修を実施し、今後の町づくりの参考にしているほか、10 月上旬には、明るく元気な町のイメージをつくるため、各家庭で造った花壇の写真集を発行しています。

たくさんの子どもが参加する冬まつり

Ｑ３　今回「コスモスロード」づくりの功績により表彰を受けましたが、概要を教えてください。

コスモスロードは、平成 10 年から取り組み、今年で 16 年目となります。

コスモスロードは、町内の国道 239 号沿いの約 1.2 ㎞と農村広場の約 300 mに、６月中旬に約 500 gの種をまき、看板を設置します。８月には除草を行い、10 月上旬には刈取りと看板を撤去しています。各作業とも温根別自治連の協力のもと、約 20 名程度の参加者で取り組んでいます。

この度、長年にわたる道路愛護思想の普及に努めた功績が認められ、国土交通大臣の表彰を受けました。

Ｑ４　「コスモスロード」づくりでのご苦労は？

平成 10 年のスタート時は、造成の際に大きな石や木・草の根などがあり苦労しましたし、種をどのくらいまけば良いのかなども分からず苦労の連続でした。

また、毎年の降水量の影響により、開花具合も変わりますので、その年の天候も心配なところです。

Ｑ５　これから開花を迎えますが、見頃は？

その年の気温や降水量にもよりますが、9月上旬から中旬が一番きれいに見れる時期です。

鮮やかなピンク色が一面に広がり、車を止めて記念撮影をする方も多数見受けられます。

見頃の時期の問い合わせがあるなど、市民や温根別町を通る方から毎年好評をいただいています。

Ｑ６　今後の会の活動予定を教えてください。

「明るいまちづくり」をめざし、コスモスロードや花壇写真集の作成、「活気のあるまちづくり」をめざし、先進地の視察研修も引き続いて行います。また、「楽しくなるまちづくり」をめざし、冬まつりの実施など、『元気に満ちた温根別町』を目標に今後も多様な活動をしていきます。

住民たちで力を合わせて、看板設置や種まきの作業を分担しています

このコーナーでは、皆さんからの投稿をお待ちしています。イベントなどの告知、サークルや団体の紹介・会員募集などにもご利用ください。詳しくは、市秘書広報課におたずねください。

博物館９月の予定

電話・ＦＡＸ(22)３３２０

◎講座「グリーンスポーツを歩きながら、士別の森林について考える～秋の自然観察会～」

北海道の森林や樹木の簡単な見分け方についてお話を聞きながら、士別の森林について考えます。

●日時→９月28日(土)午前10時～正午
●場所→グリーンスポーツ
●講師→北海道大学総合博物館資料部研究員・春木雅寛氏
●対象・定員→中学生以上20名
●参加料→無料
●服装→帽子、長袖、長ズボン、歩きやすい靴など野外活動に適した服
●持ち物→筆記用具、ルーペ・双眼鏡（お持ちの方）、虫除けスプレー
●締切り→９月23日(月)

昨年の秋の自然観察会

◎講座「隕石と鉱石の話～岩石鉱物パラタクソノミスト養成講座in士別～」

南極で集められた本物の隕石や、鉱石標本に触れながら、講義や実習を行います。

●日時→①９月22日(日)午前10時30分～午後４時「隕石のお話」②９月23日(月)午前10時～午後４時「鉱石の見分け方」
※どちらか１日の参加も可能です。
●会場→博物館視聴覚室
●講師→前北海道大学総合博物館長・松枝大治氏
●対象・定員→中学生以上20名
●参加料→無料
●持ち物→筆記用具
●締切り→９月18日(水)
※「パラタクソノミスト」とは、学術標本やサンプルなどを正しく見分け扱うことができる人のことで、環境調査や環境教育の現場において、必要とされる人材です。日本語では「標分類学者」といいます。

昨年のパラタクソノミスト養成講座

◎テーマ展「菊の節句展」

日本の伝統的な五節句の一つである菊の節句について、その歴史や菊の栽培方法、種類について写真パネルで紹介します。

●開催期間→９月１日(日)～16日(月)
※月曜休館９月16日(祝)は臨時開館します。
●開館時間→午前９時30分～午後４時30分
●会場→博物館エントランスホール
●観覧料→無料（エントランスホールまでの入館料は無料）

市立博物館
森学芸員から

■秋の自然観察会
専門家と一緒に森を歩くと、今まで見ていたものとは違う森の姿が見えてきます。
いろいろな樹木の種類とそれらの見分け方を学び、森の循環について、グリーンスポーツを歩きながら考えます。

■隕石と鉱石の話
多くの隕石は、今から45億年前、太陽系の惑星ができた頃につくられた物質であろうと推定されています。
隕石に触れてみて、大昔のことを想像してみませんか。

◎特別開館のお知らせ

９月中の国民の祝日は、博物館を特別開館します。

●特別開館日→９月16日(月)・23日(月)
●入館料→高校生以上１００円・中学生以下無料

公民館講座
やさしい、楽しいコーラス講座

親子をはじめ、子どもから高齢者の方まで、合唱を楽しんでみませんか。

●日時→９月19日・26日・10月３日・10日・17日・24日（いずれも木曜日）午後７時～９時（全６回）
●会場→市民文化センター小ホール
●講師→しべつ少年少女合唱団代表・安田昭則氏
●対象・定員→市民30名（先着順）
●参加料→無料
●締切り→９月16日(火)
●申込み・問合せ→市中央公民館☎（23）３３５８
※道民カレッジ連携講座です。
※講座の成果を、11月３日(日)に開催する市民総合文化祭芸能発表会で発表する予定です。

士別市民文芸の会
文芸作品を募集します

士別市民文芸の会では「士別市民文芸第24号」（平成26年10月発行予定）に向け、次のとおり文芸作品を募集します。

●募集内容

※寄稿者には、掲載料として発行誌の買取りをお願いします。

作品部門	文字数制限	買取依頼数
創作（小説、物語など）・評論・戯曲・童話	400字詰め原稿用紙50枚以内	10冊
随想・生活記録・感想文	400字詰め原稿用紙10枚以内	5冊
詩	400字詰め原稿用紙60行以内	4冊
短歌	専用原稿用紙5首以内	4冊
俳句・川柳	専用原稿用紙10句以内	3冊

昨年発行された「士別市民文芸第23号」

●応募締切→平成26年4月30日(水)

●提出方法→創作・評論・戯曲・童話・随想・生活記録・感想文については、電子データによるメールでの提出にご協力ください。電子データのひな型・専用原稿用紙が必要な方は、次の応募先へご連絡ください。

●応募先・問合せ→士別市民文芸の会編集委員会（市立図書館内）☎（29）2153（メールアドレス→toshokan@city.shibetsu.lg.jp）

第31回
市民クロスカントリー大会

小学生から大人までの市民が、起伏の多いコースを優勝を目指して走り抜けます。

士別の秋の自然のなか、多くの皆さまの応援をお待ちしています。

●日時→9月16日(月)午前8時30分
開会式・午前9時　競技開始

●会場→士別市陸上競技場

●入場料・参加料→無料

●申込み・問合せ→市スポーツ課☎内線3224

参加を募集します
市民総合文化祭

「明日に繋ごう創造の絆　郷土に咲かそう文化の花」をテーマに「市民総合文化祭」を市内5会場で開催します。

中央地区会場では、作品展示部門、芸能部門および市民自主企画の参加を次のとおり募集します。

今年もたくさんの素敵な作品や発表をお待ちしています。

【作品展示】

○開催期間→11月1日(金)～4日(月)

○会場→市民文化センター研修室兼ギャラリーほか

○募集作品→絵画・書道・七宝焼・陶芸・愛石・写真・押し花・ちぎり絵・切り絵・水墨画・川柳・短歌・俳句・洋らん・フラワーアレンジ・手芸・工芸・服飾など

【芸能発表】

○日時→11月3日(日)正午～午後3時30分

○会場→市民文化センター大ホール

※発表時間は、1団体または個人5分以内とします。

【市民自主企画「ステージパフォーマンス」in ショーホール】

○日時→11月2日(土)午後1時～5時

○会場→市民文化センター小ホール

○発表内容→バンド演奏・ピアノ演奏・ダンス・合唱・落語・朗読・コント・演劇など

※発表時間は、1団体または個人1時間以内とします。

●締切り→9月27日(金)

●申込み・問合せ→「市民総合文化祭」実行委員会事務局（市中央公民館）☎（23）3358

昨年の市民総合文化祭

素敵な音色を聴きませんか
舘野泉×ヤンネ舘野デュオコンサート

左手のピアニストとして活躍する舘野泉氏とご子息でありヴァイオリニストのヤンネ舘野氏のデュオコンサートを開催します。

命の水脈をたどるように取り組んだ作品は、静かに燃える愛情に裏打ちされ、聴く人の心に忘れがたい刻印を残します。

●日時→9月12日㈭午後6時30分開場・7時開演
●会場→市民文化センター大ホール
●入場料→一般2000円（当日2500円）・高校生以下1000円（当日1500円）
●チケット取扱所→市民文化センター・市立士別図書館・あさひサンライズホール・市立博物館・上士別公民館・多寄公民館・温根別公民館・和寒町公民館・剣淵町教育委員会・名寄市公民館・下川町公民館・美深町COM100・幌加内町生涯学習センター・旭川市大雪クリスタルホール
●主催→舘野泉×ヤンネ舘野デュオコンサート実行委員会
●共催→士別市教育委員会
●後援→北海道新聞社士別支局・道北日報社・北都新聞社
●問合せ→市社会教育課☎内線3241
※未就学児は、保護者が鑑賞可能と判断した場合に、有料で入場できます。
※無料託児所を開設しますので、ご希望の方はご利用ください。

上：舘野泉氏（写真 満田聡）
下：ヤンネ舘野氏

図書館からのお知らせ
☎(29)2153

【今月のよみきかせ会】
どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

◎よみきかせ会
●日時→9月8日(日)・28日(土) 午前11時～11時30分
●会場→図書館読みきかせ室（2階）

◎赤ちゃん★ちびっこよみきかせ会
●日時→9月26日（木）午前10時30分～11時
●会場→生涯学習情報センター託児室（2階）

【図書館サービスのご案内】

◎予約サービス
読みたい本がすでに貸出中のときは、予約をすることができます。
予約した本が返却されたらご連絡します。
予約はカウンターで受け付けています。

◎インターネット閲覧
インターネットを利用した情報検索ができます。
利用時間は1人1日1回、1時間以内です。
なお、印刷やUSBメモリなどへの保存はできませんので、ご了承ください。

【新着図書の紹介】

◎発掘された日本列島　文化庁
◎民族紛争　月村太郎（つきむら たろう）
◎アジア力の世紀　進藤榮一（しんどう えいいち）
◎笑いの日本文化　樋口和憲（ひぐち かずのり）
◎転倒予防　武藤芳照（むとう よしてる）
◎入浴の事典　阿岸祐幸（あぎし ゆうこう）
◎めんどうなことなし！いちばん簡単なとうふレシピ　瀬尾幸子（せお ゆきこ）
◎タウンマネージャー　石原武政（いしはら たけまさ）
◎子どもの発達を促す知育おもちゃ　寺西恵里子（てらに しえりこ）
◎太極拳養生法　帯津良一（おびつ りょういち）
◎手の中の天秤　桂望実（かつら のぞみ）
◎総理の夫　原田マハ（はらだ まは）
◎再会　諸田玲子（もろた れいこ）
◎烏は主を選ばない　阿部智里（あべ ちさと）
◎世界地図の下書き　朝井リョウ（あさい りょう）
◎楽園の蝶　柳広司（やなぎ こうじ）
◎はるひのの、はる　加納朋子（かのう ともこ）
◎バックストリート　逢坂剛（おうさ かごう）
◎高校入試　湊かなえ（みなと かなえ）
ほか

私の士別・あなたのふるさと応援寄附金の状況

平成20年7月にスタートした「私の士別・あなたのふるさと応援寄附金」には、これまで趣旨に賛同していただいた全国の方々から、多額の寄附金が寄せられています。

その額は年々増加しており、平成20～24年度の累計は、1,909件　2,497万円で、今年度においては、すでに500万円以上の寄附が寄せられています。頂いた寄附金は寄附者の意思に沿うよう「応援寄附金で進める事業」の一部に充てています。

今回、これまでに頂いた寄附金の状況等をお知らせします。

【寄附金の状況】

年度	件数（件）	寄附金総額（万円）	寄附金の使途指定内訳（万円）					
			こだわり交流プロジェクト	いきいき健康プロジェクト	すくすく子育てプロジェクト	さわやか環境プロジェクト	はつらつ産業プロジェクト	指定事業なし
２０	202	442.0	95.0	21.5	105.0	78.0	16.5	126.0
２１	223	304.5	11.0	16.5	73.0	27.5	16.0	160.5
２２	387	462.6	10.5	14.0	88.0	68.0	29.5	252.6
２３	473	570.0	12.5	22.5	132.5	77.5	22.0	303.0
２４	624	718.3	15.5	31.5	134.5	71.2	28.0	437.6
合計	1,909	2,497.4	144.5	106.0	533.0	322.2	112.0	1,279.7

【応援寄附金で進める事業】

①こだわり交流プロジェクト
観光や合宿、特産品開発など、人々が集う交流のステージづくりに活用します。

②いきいき健康プロジェクト
保健・医療・福祉などの連携のもと、健康づくりに活用します。

③すくすく子育てプロジェクト
心身ともに健康で成長できるよう、子育て環境や子育て支援の充実に活用します。

④さわやか環境プロジェクト
豊かな自然環境を守り育み、人と地球にやさしい循環型社会づくりに活用します。

⑤はつらつ産業プロジェクト
生産者・事業者・消費者の相互理解と連携促進など、産業の育成に活用します。

⑥福島県川内村応援かえる基金
寄附者が直接「福島県川内村応援かえる基金」を指定できませんが、「指定事業なし」を選択した場合は、①から⑤までのいずれかの事業、または福島県川内村を応援する事業の費用に充てています。

【今年度に応援寄附金を充てる予定事業】

◎すくすく子育てプロジェクト
事業名：すくすく子育て支援事業
事業費：477,000円（うち、寄附金充当額　339,000円）
事業概要：市内の幼稚園教諭、保育士の研修費用などに充当

事業名：市立保育園施設整備事業
事業費：2,983,000円（うち、寄附金充当額　500,000円）
事業概要：市立保育園の備品および施設改修工事経費に充当

◎さわやか環境プロジェクト
事業名：廃棄物減量化、再生利用推進事業
事業費:17,945,000円（うち、寄附金充当額　600,000円）
事業概要：廃棄物埋立処分量減量化推進に係る経費に充当

◎はつらつ産業プロジェクト
事業名：ラブ士別バイ士別運動農商工消連携事業
事業費：550,000円（うち、寄附金充当額　500,000円）
事業概要：多寄産小麦焼酎の商品化に係る経費に充当

◎指定事業なし
事業名：観光イベント推進事業
事業費:10,000,000円（うち、寄附金充当額　2,000,000円）
事業概要：観光イベント推進に係る経費に充当

※上記以外へ使途指定のある寄附金は、今年度はいったん基金に積み立て、次年度以降に有効活用を検討します。

【寄附をしていただいた方からの声（抜粋）】

▷日本の将来を背負う子どもたちのために、明るい未来ある街づくりをお願いします。（広島県　男性）
▷酪農・農業の革新的取り組みでＴＰＰを乗り切ってください。地方が元気になってほしいですね。（北海道　男性）
▷美しい自然ですが、冬の生活には厳しい面もあると思います。応援しています。（東京都　女性）
▷自然が豊富な士別市を大切にしていただきたいです。（栃木県　女性）
▷私は過去に友人と北海道を旅行して様々な場所に立ち寄り、その中で士別市も訪れました。そのとき北海道の豊かな自然に素晴らしさを感じて申込みしました。士別のふるさと納税は、寄附金を市民のことを優先に考えて使用していることも魅力的でした。（神奈川県　男性）
▷学生のとき夏休みにバイクで国道40号・239号を通過し、何度も通った思い出のまちです。（東京都　男性）
▷亡き父のふるさと士別に寄付することができ、とてもうれしいです。（千葉県　女性）

士別天塩川まつり 納涼花火大会

光と音の奏で

8月14日、国道40号士別橋上流の天塩川河川敷で納涼花火大会が開催されました。

1,600発の花火が夜空を飾り、年に1度の大迫力を楽しもうと、家族や友人連れの市民など多くの観客でにぎわいました。

みよし市との野球少年団交流

8月2日～4日に、士別と姉妹都市の愛知県みよし市から6少年団の計18人が士別を訪れ、士別市野球少年団（市内6年生による混成チーム）と試合を行い、交流を深めました。

結果は、士別市野球少年団が2連勝しましたが、炎天下でも元気にプレーするみよし市の子ども達の体力に、士別の子ども達は驚いていました。

優勝は和寒野球少年団

８月７日・８日に士別市ふどう野球場で、市長杯少年野球大会が開催されました。

決勝戦は、互いにトーナメントを接戦で勝ち上がった「士別九十九野球少年団」対「和寒野球少年団」となりました。

序盤に九十九が得点を重ね優勢に立ったものの、最後は和寒が逆転し、４対７で初優勝を飾りました。

32 チームの頂点をめざし

8月2日～4日、天塩川サッカー場で第 24 回サフォークランド士別サッカー大会が開催されました。

道内外から集まった 32 チームが、優勝をめざしてボールを追い、緑のピッチを駆けていました。

地元のサフォークランド士別サッカークラブサフォークは、準決勝で敗れたものの4位と健闘しました。

つくも水郷公園わくわくフェスタ

8月3日、市内有志で結成された実行委員会（渡辺英次実行委員長）により、第3回つくも水郷公園わくわくフェスタが開催されました。

ゴーカートコース（1周 647.5 ㍍）での幼児用補助輪付き自転車を使用した「チャリ1グランプリ」や池でのアクアボール体験、お菓子まきなど大人から子どもまで多くの市民が集まり、多彩な催しを楽しみました。

一人で悩まず相談を 無料法律相談

●日時→9月1日(日)・10月20日(日)午前11時～午後2時
●会場→市役所来賓室（2階）
●締切り→それぞれ8月30日(金)・10月18日(金)まで
●定員→10人
●受付→環境生活課☎内線2223

専門員がお受けします 出張年金相談

●日時→9月25日(水)午前10時～午後4時30分（完全予約制）
●会場→市民文化センター
●予約申込→旭川年金事務所☎0166(72)5004

士別に出向きます 名寄保健所水質検査

●日時→9月24日(火)午前10時～正午
●会場→サポートセンターしべつ
※検査は有料で専用容器が必要です。事前に連絡してください。
●受付→名寄保健所☎01654(3)3121

公営住宅入居者募集

（募集内容は一部変更になる場合があります。）

団地名	所在地	世帯条件	建築年 募集階	間取り	月額家賃
サウスタウン青葉	西2条15丁目B棟101号	単身不可	H12年 1階	2DK 51.3㎡	16,500円～
東山	東丘2丁目3番B-3棟202号	単身不可	H5年 2階	3LDK 74.5㎡	21,600円～
	東丘2丁目3番B-3棟302号	単身不可	H5年 3階	3LDK 74.5㎡	21,600円～
その他	朝日地区の中央団地、三望台団地に空きがあります。詳細はご相談ください。				

●受付期間→9月2日（月）から9月10日（火）まで
●受付場所→市建築課☎内線2325
　朝日総合支所経済建設課☎（代）(28)2121
●見学会→9月5日（木）午前10時から11時の間、ご自由にご覧ください。
●抽選日（時間厳守）→9月12日（木）午前10時～
　市民文化センター2階視聴覚室〈士別地区〉
●入居予定日→10月から（サウスタウン青葉は11月から）
●申込条件→①住宅に困窮している方（持ち家がない方）
　②募集住戸ごとの世帯条件を満たしている方
　③公営住宅法に定める収入基準に該当する方
　・政令月収158,000円以下
　④市税などの納入が良好な方
●必要なもの→印鑑、所得証明、市外の方は納税証明・住民票（同居者全員分）
●入居決定→①応募が募集戸数を上回った場合は、抽選で決定します。
　②抽選を欠席した場合は、申込みが無効になります。
●その他→入居時に敷金（家賃2カ月分）と保証人1人が必要です。

【追加公募】
①公募受付期間までに申込みのなかった住宅については、9月13日（金）まで随時申込みを受け付けます。
②追加募集申込者数が募集戸数を上回った場合は、抽選で入居者を決定します。
③追加募集の抽選日は、後日、住宅担当から電話などでお知らせします。

●問合せ
→市建築課☎内線2325
　朝日総合支所経済建設課
　☎(28)2121

9月の紙類収集日

日	曜日	収集地区
2	月	創成
4	水	多寄東地区（国道の東側）
5	木	九十九・桜丘
9	月	東山
11	水	多寄西地区（国道の西側）
12	木	東丘
17	火	観月
19	木	駅南
23	月	朝日
24	火	南町南栄（旧宿舎含）
26	木	南町第二・南町南郷
30	月	南町南光・南町南進
10/1	火	上士別16線の朝日側
2	水	北光
3	木	兵村・屯田

家庭で眠っている品物は
不用品ダイヤル

【ゆずります】
▽和裁台（幅42㎝×長さ181㎝）
▽リコーダー（翔雲高校）
▽翔雲高校女子（ニットベスト・ニットカーデガン・カーデガン）Lサイズ
▽山スキー三点セット
▽介護用ベッド（リモコン付き）
▽介護用ベッド（手動式）
▽キャンプ用テント
▽雛人形8段
【ゆずってください】
▽授乳用クッション

●問合せ→市環境生活課
☎内線2235

士別市下水処理場

「下水道 水が笑顔になれる道」

9月10日は下水道の日

家庭などで使われて汚れた水をきれいにしてから川に戻すという下水道の役割は、私たちの快適な生活環境や自然環境を守ってくれています。

下水道の役割

①雨水・融雪水の家庭などへの浸水を防ぐ
②水洗トイレの利用で生活環境が改善・向上
③病害虫・悪臭などの発生を防ぐ
④地下水の汚染を防ぐ
⑤水源を確保
⑥汚泥を堆肥として農地に還元

下水道の正しい使い方

①台所の排水口に野菜くずや残飯・食用油などを流さない
②トイレには水に溶けにくいものを流さない（紙おむつなど）
③汚水や雨水用マンホールのフタは危険なので、むやみに開けない
④有機物（ガソリン・灯油など）や土砂・木片・ビニールなどを捨てない
⑤無落雪屋根のスノーダクトや融雪機（槽）などの排水管は、汚水管や処理場の処理能力に限界がありますので、汚水管につながない

排水設備工事

水洗トイレ改造や風呂・流しなどの生活排水管接続工事は、市の排水設備指定工事者が施工しなければ違法となります。

●指定店の問合せ→市上下水道課
☎内線2316

水洗トイレ改造等資金貸付制度

市では、未水洗化住宅に対して、水洗トイレ改造等資金を貸付しています。

●貸付限度額→1世帯当たり50万円
●申込み・問合せ→市上下水道課
☎内線2316

お気軽に相談ください 警察相談専用電話

警察では、緊急事件や事故以外にも、警察業務への意見や生活安全など幅広い相談を受けています。お気軽に相談ください。

●問合せ→士別警察署☎（23）0110
●警察の相談ダイヤル→☎#9110

自殺ゼロ社会をめざして 自殺予防週間

9月10日～16日は、自殺予防週間です。日本では、毎年約3万人、1日平均70～80人の方が自ら命を絶つという深刻な状態が続いています。

この機会に、自分自身や身近な人の命の大切さを見つめ直し、自殺ゼロの社会をめざしましょう。

●問合せ→名寄保健所精神福祉係☎01654（3）3121

岩尾内キャンプ場周辺 市民植樹祭・ハイキング

市では、市民植樹祭・ハイキングを実施します。植樹には、日本ハムファイターズの関係者も参加される予定で、植樹のみの参加も可能です。

●日時→9月28日(土)午前9時30分～▽9時30分～植樹、10時30分～ハイキング、11時30分～昼食（ジンギスカン）※雨天決行
●集合→午前8時45分までにあさひサンライズホール前駐車場に集合（その後バスで移動）
●参加料→1人500円（昼食代）
※中学生以下は無料
●持ち物→おにぎり、飲み物、雨具、タオル、軍手、スコップなど
●その他→未就学児は保護者同伴
●申込期限→9月20日（金）
●申込み・問合せ→朝日総合支所経済建設課☎（28）2121

昨年の植樹の様子

ご協力ください 平成25年住宅・土地統計調査

総務省では、10月1日に「住宅・土地統計調査」を実施します。この調査は5年に1度実施され、調査結果は、住生活のさまざまな施策の基礎資料として幅広く利用されます。

今回の調査では、市内99地区、約1600戸が調査の対象となり、9月下旬から対象のお宅へ調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

●問合せ→市企画課☎内線3445

臨時列車の運行

JR北海道では、運休中の札幌～稚内間の特急「サロベツ」の代替えに、旭川～稚内間で臨時快速列車を運行しています。

札幌～函館間の運行情報については、お問い合せください。

●臨時快速列車【士別駅発着時刻】
▽上り（旭川行き）→午後4時54分
▽下り（稚内行き）→午後2時57分
●運行期間→9月1日～30日
●問合せ→JR士別駅☎（23）2736

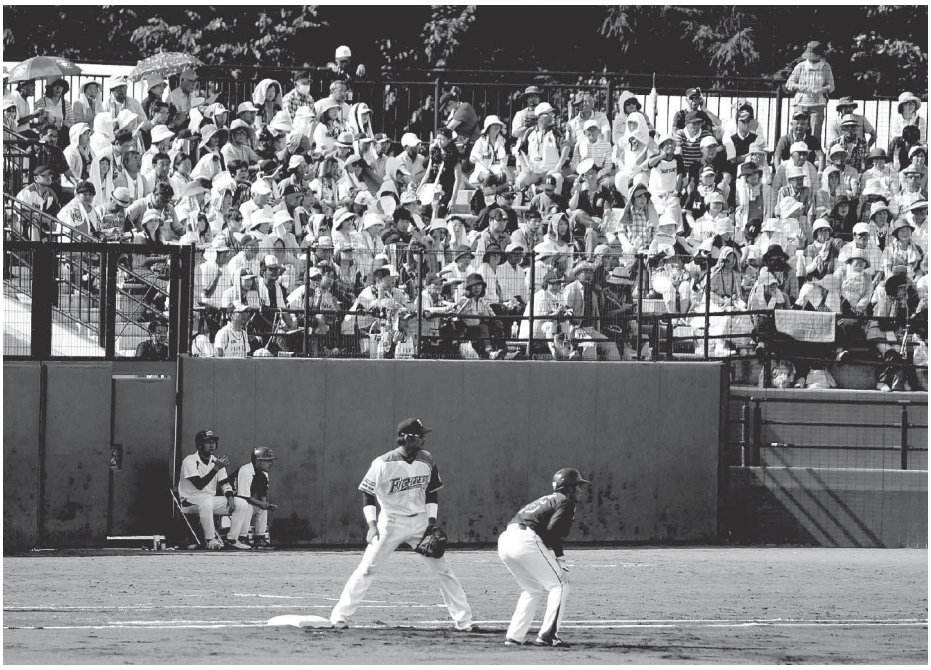
お申込みをお待ちしています 自衛官等の募集

自衛官候補生（男子）、防衛大学校学生（一般・前期）、防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学校看護学科学生を募集しています。受験資格や試験日など、詳細は問合せください。

●申込み・問合せ→自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所☎01654（2）3921（受験申込みは、市環境生活課でも対応します。）

広報しべつ 第97号

今月の1枚



大熱狂♪

▲7月27日イースタンリーグ 日ハムvs スワローズ（ふどう野球場）

24年ぶりのプロ野球開催

大人も子どもも、男性も女性も
しっかりユニフォームを身にまとい、
応援グッズを手にして大熱狂♪

2,472人の声援で、
この日の球場は熱かった!!!!!

広報が手に入れやすくなりました

「広報しべつ」を置いてくれる場所が増えました。自由にお持ち帰りください。

ふれあい交流館／北星信金朝日支店／セイコーマート北大通店・南大通店・西店／セブンイレブン北１丁目店・東６条店・南町店／ローソン大通北店・南町店／観月保育所／南町保育園／こぶたの家保育園／あいの実保育園／北星保育園／あさひ保育園／あけぼの子どもセンター／ほくと児童館／西児童センター（計19カ所）

これまでの場所からも持ち帰りできます。

市役所１階情報公開コーナー／朝日総合支所／上士別・多寄・温根別出張所／市民文化センター／総合体育館／生涯学習情報センター／勤労者センター／つどいの広場「きら」／子育て支援センター「ゆら」／北海道銀行士別支店／北洋銀行士別支店／北星信金士別中央営業部・北支店

人の動き　７月末現在（ ）内は前月比

◆人　口　２１，２１８人（－２６）

男性　１０，０００人（－８）
女性　１１，２１８人（－18）
《出生７人 死亡26人 転入41人 転出47人 その他減１人》

◆世帯数　９，８９６世帯（+１）

地区別人口

中央地区	17,304人
上士別地区	955人
多寄地区	1,053人
温根別地区	386人
朝日地区	1,520人

平成25(2013)年9月1日発行

■発行／士別市役所
〒095-8686　士別市東６条４丁目１番地
☎(代表)0165(23)3121　FAX 0165(22)1934
士別市ホームページ　http//www.city.shibetsu.lg.jp
開庁時間　午前８時30分～午後５時15分（土日祝日、年末年始を除く）
■編集／総務部秘書広報課　メール hishokohoka@city.shibetsu.lg.jp
■印刷／志村印刷株式会社

「大きくなぁ～れ」のコーナーの掲載希望や各種イベント開催の情報提供、サークル会員募集、講演会の記事掲載依頼は、電話のほかにFAXやメールでも受け付けています。